



## 3学期 スタートしました

1月12日(火)より、3学期が始まりました。新型コロナウイルス感染症の影響が、心配されましたが、子供たちは元気に登校しました。3学期も、どうぞよろしくお願いたします。始業式では、子供たちに次のような話をしました。

全校のみなさん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

今日から3学期が始まりました。校長先生は、みなさんが元気に学校に登校している様子を見て、とてもうれしかったです。

今年「丑」年です。

今朝、登校してきて気付いた人もいます。しかし、「丑」年のことをみなさんにわかりやすく説明するビデオが流れていましたね。

「丑」年の今年、落ち着いて一つ一つのことをしっかりやっていくと良い1年になるそうです。

さて、校長先生からみなさんへの3学期のお願いです。

それは、去年の長い学校のお休みが終わって、ようやく学校が始まった5月25日の始業式で校長先生から「新しい相川小学校を創っていきましょう」という話をしました。その中で、「友達のことを思い遣って」ということをみなさんにお願しました。

3月の終わりには、みなさんのクラスは終わりになります。4月からは新しい友達や先生と出会うことになるかもしれません。だから、今のクラスの友達をもっともっと大切にしたいです。友達のことをもっと考える力を身につけてください。

そのためには、今まであまり話をするのができなかった友達がいたら、思い切って声をかけてあげてください。それから、一緒に遊んだことがなかった友達がいたら、休み時間に遊んでみたらいいと思います。

友達の持っている良いところ、すてきなところが、きっと見つかると思います。それが、みなさん自身の成長になります。

3学期の「やればできるは 魔法の言葉」は、ずばり「友達を思う力」です。

この力を高めてください。いろいろな友達とふれあい、関わり合いをして、みなさん自身の成長へつながることを期待しています。

最後に6年生は、いよいよ卒業が間近になりますね。

ここで本当に一生懸命にやってきました。最後に最後まで、6年生が築いたプライドを3学期は下級生に示してあげてくださいね。

これで校長先生のお話は終わります。

しっかりとした気持ちで話を聴いてくれてありがとうございました。

## 始業式 代表児童あいさつから

始業式では、代表して4名の児童があいさつをしました。あいさつの一部を紹介します。

大晦日に家でおせち料理作りを手伝いました。お母さんと弟と、伊達巻きとごまめを作りました。(中略)パキッと割れるまで、からいりすることがコツだとお母さんに教えてもらいました。

あいさつです。大きな声で、あいさつをしていきたいです。(中略)友達があいさつをする時、相手が笑顔になっていることに気付きました。「私もみんなを笑顔にしたい。」と思い、友達に元気にあいさつをすると、笑顔で返してくれる人がいました。

僕の目標は、「最後まで6年生としての使命を果たし、史上最高の学年」にすることです。(中略)僕たちは、時には何かの課題に対して、より良くするために、変わろうとするためにみんなで思い切り意見をぶつけ合ってきました。それはお互いを認め合い、そこに信頼関係があねからこそできたことです。

「みんなで作り上げよう相川のパズル」(中略)4月から学年が1つ上がります。そのために、しっかりと当たり前のことをできるようにして、この3ヶ月でパズルが完成するように頑張ります。(中略)4月になると新しい1年生が入学します。その1年生の手本になれるように自分で考えて行動しましょう。

## 伝統の確からしさと変化に対応する柔軟な姿勢を

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく今年度も、あと2ヶ月になりました。この1年間で、我慢したことや制限されたこと、また、学んだこともたくさんありました。

新年度の本校の学校運営について、2月の学級懇談会時に学年総会資料の中で、その考えや構想を紹介させていただきます。

「不易と流行」と「常を疑う」の中で、「前に進む 相川らしい教育」の実現のために、これまでの伝統の確からしさを大切にしながらも、時代の要請や変化に柔軟に対応する学校運営を示させていただきます。

## 合唱部「スプリングコンサート中止」のお知らせ

2月末に予定されていた合唱部「スプリングコンサート」は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため「中止」とします。ご理解をお願いします。